

問 シルバー世代には豊富な人生経験と培ってきた技がある。まちづくりに活かすことは町民の手助けとなる。また、働くことで生きがいづくり、健康増進にもつながると考える。

シルバー人材センターの設立を進めることが、協働のまちづくりの総合計画にも合致するのではないか。

副町長 町社協の有償ボランティア制度「まちづくりサポートセンター」「ファミリーサポートセンター」や役場内の「人材サポートセンター」等を利用し高齢者の働ける場所づくりを検討していきたい。

クーラー設置計画は

問 温度が30℃を超える教室があると以前報告があった。授業に集中できる環境だと聞えるか。



宮城 寛諄 議員

シルバー人材センター設立を

答 高齢者の働ける場所づくりを検討していく

副町長 30℃を超える教室では児童生徒が授業に集中できないこともあると思う。

問 他市町村と比べて小中学校の教室環境は授業に集中できるか。

教育長 環境差は特にないと思う。しかし、クーラーが設置された教室と比べると授業に集中できない場合もあると思う。

問 県内のクーラー設置率は小学校68%、中学校67.5%、高校は平成27年度中に100%になると報道があった。県教育長は「クーラーの有無で学習効果に影響もある」と見解を示している。これをどう考えるか。

教育部長 風通しや扇風機で温度改善できない教室は、今後クーラーを設置していく体制で臨みたい。

北丘小学校の地震対策は十分か

問 北丘小学校の新川側法面や運動場南側擁壁の耐震調査を行っているか。避難所ともなるため、万全を期する必要があるがどうか。

教育長 新川側法面は平成26年度に法面調査を行う。27年度の設計で地震対策を検討する。擁壁調査は行っていない。必要に応じて対応したい。



北丘小学校運動場南側の擁壁

こんな質問もしました

- ・ファーマーズマーケットについて
- ・山川区内の安全対策を